

B

ここだけ読んでも使えます

地図画面を表示する	B-2
現在地表示について	B-3
地図画面の見かた	B-4
代表的な画面の表示内容について	B-4
地図の縮尺スケール	B-6
地図を拡大／縮小する	B-7
現在地を表示するには	B-8
表示された現在地が実際の現在地と違う場合は	B-8
地図表示(方位)を切り替える	B-9
地図表示を縦表示に切り替えるには	B-11
歩行モードについて	B-12
歩行モードを使用する／しないを切り替えるには	B-12
電子コンパスについて	B-13
クイックメニューから電子コンパスのON/OFFを切り替えるには	B-13
メニュー画面から電子コンパスのON/OFFを切り替えるには	B-14
クイックメニューから最適化を実行するには	B-15
メニュー画面から最適化を実行するには	B-16
電子コンパスをONにしたときの地図画面表示	B-17
見たい地域を探す	B-18
地図を動かす(地図スクロール)	B-18
スクロールの微調整をする	B-20

NAVIメニュー画面について	B-21
メニュー画面／設定メニューを表示させる	B-21
各メニュー項目について	B-21
各メニュー一覧について	B-22
内蔵電池使用時のメニュー画面について	B-23
設定を終える	B-23
クイックメニューについて	B-24
設定メニューについて	B-25
メニューの基本操作	B-26
地点を登録する	B-27
登録地点について	B-28
自宅を登録する	B-29
自宅の位置を変更するには	B-31
クイックルート探索をする	B-32
現在地から目的地までのルートを探索する場合	B-32
現在地から自宅までのルートを探索する場合	B-33
音声案内について	B-34
2画面表示にする	B-36
文字の入力方法について	B-38
ひらがな／カタカナ／漢字／英数を 入力するには	B-38

地図画面を表示する

1

電源 ボタンを押して、電源を入れる。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が入ります。

お願い

お車でご使用の場合、**電源** ボタンを入れる前に付属スタンドへ取り付けてください。

別紙 取付説明書 [スタンド用]

電源 ボタン



■ パーキングブレーキ接続ケーブル接続時または内蔵電池使用時

：NAVIモード画面が表示された場合は、起動画面に表示される説明をよくお読みになり、地図画面が表示されるまでそのままお待ちください。

■ パーキングブレーキ接続ケーブル未接続時またはACアダプター使用時

：起動選択画面が表示されますので、ご使用方法を選択してください。

別紙「電源の選択について」A-25

※前回電源を切る前に表示していたモード画面になります。他のモード画面が表示された場合は、「NAVI／AV／Gアプリの切り替えについて」(別紙A-29)に従って、NAVIモードにしてください。

お願い

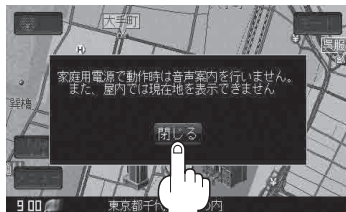
実際の現在地を表示するためには、必ず、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所でGPS衛星の電波を受信してください。

別紙「GPS衛星の電波を受信するには」A-17

お知らせ

シガーライターコード(12V車対応)またはACアダプターを接続して本機を使用している場合、車のエンジンを切るなどしてシガーライターコード(12V車対応)またはACアダプターからの通電がなくなると、自動的に本機の電源が切れ、再び通電が始まると本機の電源が入ります。ただし、内蔵電池で使用中に本機の電源を切り、通電しているシガーライターコード(12V車対応)またはACアダプターを接続しても自動的に本機の電源は入りません。この場合 **電源** ボタンを押して電源を入れてください。

※家庭用電源(ACアダプター)を使用して主電源を入れNAVIモードが表示された場合、画面に表示されるメッセージを確認し、**閉じる** ボタンをタッチしてください。



現在地表示について

- 本機では、GPS衛星からの電波をGPSアンテナ内蔵部で受信することによって、現在地を測位します。
実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ず見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所でGPS衛星の電波を受信してください。

☞ 「GPS衛星の電波を受信するには」 A-17
「現在地を表示するには」 B-8



- 方位表示の背景の色で、現在の測位の状態がわかります。方位表示の背景色が黒色の場合は、「GPS衛星の電波を受信するには」(A-17)に従って、電波を受信してください。
☞ 「GPSの受信状態について」 A-16
- お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。

こ
こ
だ
け
読
ん
で
も
使
え
ま
す

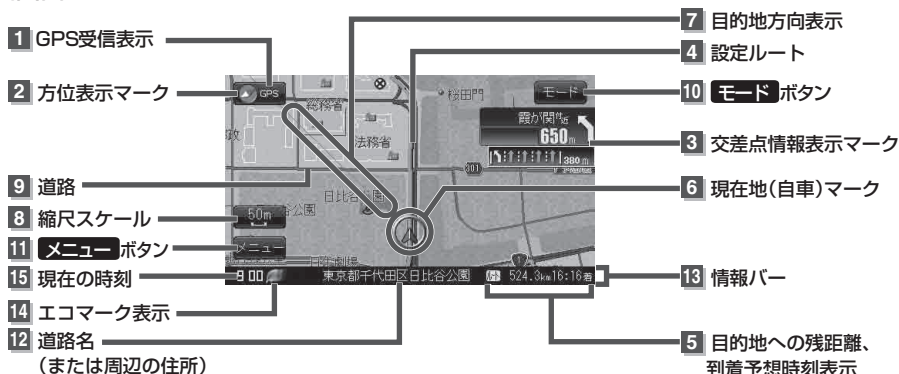
〔地図画面を表示する〕

地図画面の見かた

代表的な画面の表示内容について

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

平面地図画面



1 GPS受信表示

背景の色 緑色：測位中
背景の色 黒色：測位計算中

お知らせ 測位に時間がかかる場合があります、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が黒色のままのときがあります。

2 方位表示マーク

赤色の方向が北を示します。

3 交差点情報表示マーク

交差点の名称と曲がる方向を橙色で表示します。

4 設定ルート

ルート探索を行うと、探索されたルート（設定ルート）が太いピンク色または緑色（設定による）「ルート案内画面の設定を変える」F-13）で表示されます。

5 目的地への残距離、到着予想時刻表示

ルート案内時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

6 現在地(自車)マーク

自分の車の位置（現在地）と進行方向を示します。
※停車中の現在地（自車）マークは“・”です。
“車”／“ゴリラ”／“スニーカー”にしている場合は“・”にはなりません。

7 目的地方向表示

ルート設定時、赤い直線で目的地の方向を示します。（設定により方向を表すマークが赤い丸印で表示されます。）

「目的地方向を自車マークから直線で表示する／自車マークに赤い丸印を表示する」
F-15

8 縮尺スケール

地図のスケールを示します。

9 道路

道路の種類を色で区別しています。
青色：高速道路、有料道路
赤色：国道
緑色：主要地方道・県道
灰色：一般道
青色（破線）：フェリー航路

※灰色（破線）はルート探索できません。

※その他の道路につきましては“道路の表示色”L-19をご覧ください。

10 **モード** ボタン [図 A-29]

15 現在の時刻

11 **メニュー** ボタン [図 B-21]

12 道路名(または周辺の住所)

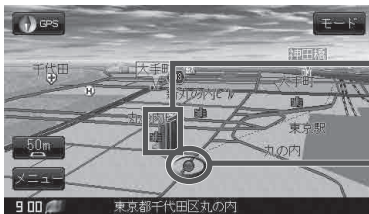
13 **情報バー** [図 F-11]

 **電池マーク** [図 A-24]
内蔵電池使用時に表示

14  **エコマーク表示**

エコドライブを開始したときに情報バーに表示されます。[図 E-5]

3D 地図画面



1 立体アイコン

2 現在地(自車)マーク

1 立体アイコン

特定の建物を立体的に示します。

2 現在地(自車)マーク

走行中(マーク)自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。

※停車時の現在地(自車)マークは“●”です。

現在地(自車)マークを“車”/“ゴリラ”/“スニーカー”にしている場合は、“●”になりません。

お知らせ 地図画面の表示について

- 最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にいくと、地図が切れたような画面になります。そのまま地図を移動しつづけると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。
- 走行中は、細街路を表示しません。
ただし、下記の画面では、走行中も細街路を表示します。
・細街路を走行しているときの現在地表示画面
※細街路によっては、走行中も消えないものもあります。
※細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

地図の縮尺スケール

※下記の縮尺スケールは全画面(平面／3D地図)共通です。

縮尺スケール
25m
50m
100m
200m
500m
1km
2.5km
5km
10km
25km
100km
250km

地図を拡大／縮小する

1

地図画面で、画面の縮尺スケールをタッチする。

：画面にスケール表示が表示されます。

縮尺
スケール



こ
だ
け
読
ん
で
も
使
え
ま
す

2

🔍 / 🔍 ボタンをタッチして
お好みのスケールにする。

■ 🔍 ボタンをタッチした場合

：広域な地図を表示します。

■ 🔍 ボタンをタッチした場合

：詳細な地図を表示します。

スケール表示
タッチすると選
択したスケール
で表示します。



拡大(詳細地図)



🔍
ボタンをタッチ



🔍
ボタンをタッチ



縮小(広域地図)



〔地図の縮尺スケール〕／〔地図を拡大／縮小する〕

お知らせ

- 指定の縮尺の地図がないときは、「指定スケールの地図がありません。より広域の地図を表示します。」と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、スケール表示が出ているときに 🔍 / 🔍 ボタンをタッチし続けます。お好みの縮尺スケールになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺スケールで止まります。縮尺スケールについては「地図の縮尺スケール」B-6をご覧ください。

現在地を表示するには

ナビゲーションの設定途中の画面、スクロール先の画面などから現在地の地図を表示することができます。

1

現在地に戻る ボタンをタッチする。



GPS受信表示

背景の色 緑色：測位中

背景の色 黒色：測位計算中

現在地表示画面（例）



現在地(自転車)マーク

自転車の現在地を示します。
色を変えることができます。

[F] 「現在地(自転車)マークの
種類／色を変える」
F-27

方位／地図表示

方位を示します。

タッチするたびに地図表示が切り替わります。

[B] 「地図表示(方位)を切り替える」

B-9

縮尺(スケール)

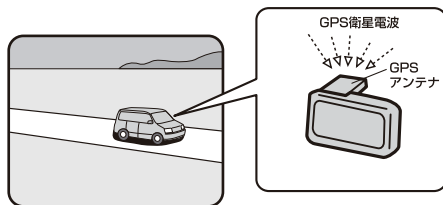
道路名(または周辺の住所)

[F] 「基本表示の設定を変える」

F-11

表示された現在地が実際の現在地と違う場合は・・・

GPS受信表示が緑色の状態(GPS衛星電波を受信した状態)で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。現在地の位置が補正されます。



お知らせ

現在地(自転車)マークの位置／方向をご自分で修正することもできます。

現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。現在地(自転車)マークの位置や方向がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。

[F] 「現在地(自転車)マークの位置を変更する」 F-25

※ GPSを受信すると、受信した位置を表示します。

地図表示(方位)を切り替える

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。

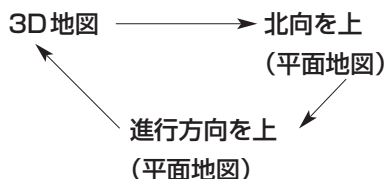
画面には、“北向を上”、“進行方向を上”、“3D 地図”の3種類があります。

「メイン画面(地図)の設定を変える」F-6

1

地図画面の    ボタンをタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。



●「3D 地図」

進行方向は常に画面の上方向になります。



●「北向を上」

地図の動きが気になるときは、北方向を上
に固定できます。



●「進行方向を上」

進行方向が常に上になるようにして、現在地
(自車)マークと画面の向きを一致させることが
できます。走行に合わせて地図が回転します。



こ
こ
に
は
読
ん
で
も
使
え
ま
す

〔現在地を表示するには〕／〔地図表示(方位)を切り替える〕

地図表示(方位)を切り替える

平面地図画面とは

真上から地上を見たときのように表した地図画面です。



3D 地図とは

上空から前方の地上を見たときのように表した地図画面です。



お知らせ 平面地図画面について

- 停車時の現在地(自車)マークは、“●”です。

3D 地図について

- 3D 地図のときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 現在地(自車)マークのデザインを選ぶことができます。
[矢印]「現在地(自車)マークの種類／色を変える」F-27
- 現在地(自車)マークのデザインが [矢印] ボタンを選択している場合、停車時のマークは“●”になります。
- 3D 地図のときは、進行方向が常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行われなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。
- 3D 地図時の角度調整をすることができます。
[矢印]「3D 地図の角度を調整する」F-8
- 文字と建物がかさなり、文字が見えにくくなる場合があります。

地図表示を縦表示に切り替えるには

内蔵電池を使用して地図を表示させているとき、地図画面の縦横を切り替えることができます。

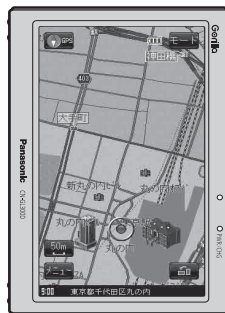
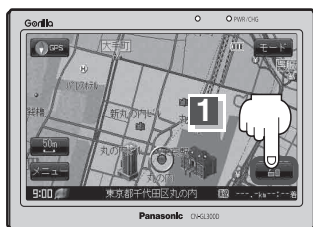
1

 ボタンをタッチする。

：タッチするたびに縦表示と横表示が切り替わります。

※画面の表示に合わせ、情報バーやボタンの位置も変わります。

※縦表示のときに  ボタンをタッチすると横表示に戻ります。



お知らせ

- 縦表示のとき、シガーライターコード(12V車対応)／ACアダプターを接続すると自動的に横表示に切り替わります。
- 縦表示の状態から **メニュー** ボタンをタッチし、現在地に戻ると横表示に戻ります。

こ
だ
け
読
ん
で
も
使
え
ま
す

〔地図表示(方位)を切り替える〕／〔地図表示を縦表示に切り替えるには〕

歩行モードについて

電源が内蔵電池のとき、歩行モードへ切り替えることができます。

☞「電源の選択について」A-25

お知らせ 『歩行モード』を選択すると電子コンパス機能を選択することができます。
☞「電子コンパスについて」B-13

歩行モードを使用する／しないを切り替えるには

1

メニュー ボタンをタッチし、**歩行モード** ボタンをタッチする。

：歩行モードボタンの表示灯が点灯します。



■ 歩行モードを使用しない場合

メニュー ボタンをタッチし、**歩行モード** ボタンをタッチする。

：歩行モードボタンの表示灯が消灯し、下の表のように機能の制限が変わります。

※ **歩行モード** ボタンをタッチするたびに表示灯が点灯／消灯します。

歩行モード選択時の機能制限

	マップマッチング	自動再探索 (道幅3.0m以上)	到着予想時刻	電子コンパス
歩行モードON (表示灯点灯時)	×	×	×	使用可能
歩行モードOFF (表示灯消灯時)	○	○	○	使用不可

○：する ×：しない

お願い 歩行モードでルートを表示させて通行する場合、周囲の状況を確認し、実際の交通規制標識、標示などに従ってください。

電子コンパスについて

電子コンパスは歩行モード時にのみ使用できます。

電子コンパス使用時の注意点

- 電子コンパスは最適化(B-15)を行わないと動作しません。ただし、地域や環境によっては最適化が正常に実行できない場合があります。(高圧線や電子レンジ、携帯電話など電波を発生させる機器が近くにある場合でも正常に実行できない場合があります。)
- 電子コンパス使用時はワンセグ用ロッドアンテナの出し入れやSDカードを動作させないでください。電子コンパスが受信する地磁気に影響がでるなどして、大きく方位が狂う場合があります。
- 進行方向を変えた直後などは表示が遅れる場合があります。

お知らせ

- 移動中はGPSによる測位から判断した方位を優先に表示します。移動→停止や、停止→移動の直後に方位が変わることがあります。
- シガーライターコード(12V車対応) / ACアダプター使用時は動作しません。
- 電子コンパスはナビゲーション本体が移動(歩行)している場合は動きません。

クイックメニューから電子コンパスのON/OFFを切り替えるには

1

メニュー ボタンをタッチし、**電子コンパス** ボタンをタッチする。

: ポップアップ画面が表示されます。



2

ON / **OFF** ボタンをタッチする。

■ **ON** ボタンをタッチした場合

: ボタンの表示灯が点灯し、電子コンパス機能が動作します。

■ **OFF** ボタンをタッチした場合

: ボタンの表示灯は消灯し、電子コンパス機能が動作しません。



3

設定を終わるには・・・

現在地に戻る ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

お願い

電子コンパスを使用するときは、本機の画面を地面に対し平行の状態で使用してください。平行にしないと方位が狂う場合があります。

これだけ読んでも使えます

歩行モードについて / 電子コンパスについて

メニュー画面から電子コンパスのON/OFFを切り替えるには

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

1-1



1-2

2

電子コンパス ボタンをタッチする。



3

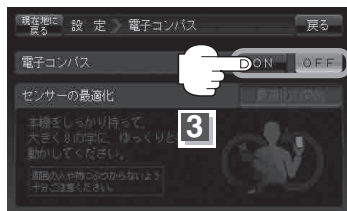
ON / OFF ボタンをタッチする。

■ **ON** ボタンをタッチした場合

：メニュー画面のボタンの表示灯が点灯し、
電子コンパス機能が動作します。

■ **OFF** ボタンをタッチした場合

：メニュー画面のボタンの表示灯は消灯し、
電子コンパス機能が動作しません。



4

設定を終わるには・・・

現在地に戻る ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1 つ前の画面に戻ります。

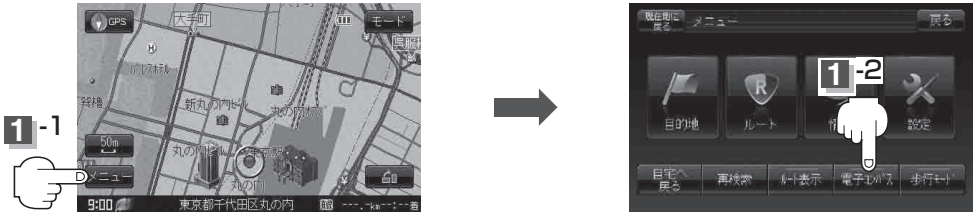
お願い

電子コンパスを使用するときは、本機の画面を地面に対し平行の状態で使用してください。
平行にしないと方位が狂う場合があります。

クイックメニューから最適化を実行するには

1 **メニュー** ボタンをタッチし、クイックメニューの **電子コンパス** ボタンをタッチする。

：ポップアップ画面が表示されます。

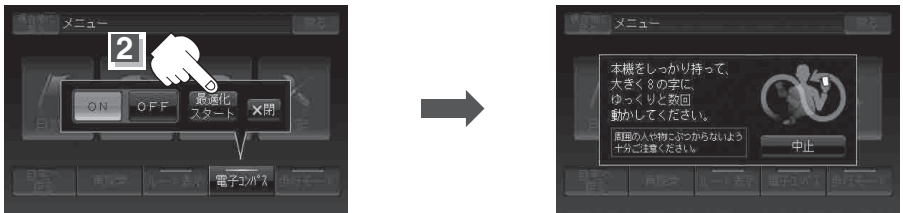


お知らせ 電子コンパスが **OFF** ボタン のときは最適化できません。 **ON** ボタンをタッチして電子コンパス機能を開始してから最適化を実行してください。

2 **最適化スタート** ボタンをタッチする。

：最適化のメッセージ画面が表示され、最適化が行える状態になります。

※ 画面に表示された指示に従い、本機を動かして最適化を行ってください。



3 最適化が完了したら・・・

OK ボタンをタッチする。

：地図画面に戻ります。

※最適化が完了すると"ピッ"という音が鳴ります。

お願い

- 最適化の最中に本体が飛ばないようにしっかり持ってください。また、本機や近くのを壊したり、けがをしないよう周囲を確認してから行ってください。
- 落下防止のため、市販のストラップの取り付けを推奨します。
※ストラップ取付穴につきましては、「各部のなまえとはたらき」A-20をご覧ください。

メニュー画面から最適化を実行するには

1

メニュー ボタンをタッチし、**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。

1-1



1-2



2

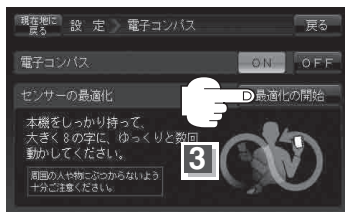
電子コンパス ボタンをタッチする。



3

最適化の開始 ボタンをタッチする。

※画面に表示された指示に従い、本機を動かして最適化を行ってください。



4

最適化が完了したら・・・

OK ボタンをタッチする。

：地図画面に戻ります。

※最適化が完了すると"ピッ"という音が鳴ります。

お願い

- 最適化の最中に本体が飛ばないようにしっかり持ってください。また、本機や近くのものを壊したり、けがをしないよう周囲を確認してから行ってください。
- 落下防止のため、市販のストラップの取り付けを推奨します。
※ストラップ取付穴につきましては、「「各部のなまえとはたらき」A-20をご覧ください。

電子コンパスをONにし、地図画面を表示すると方位マークの下(下図)に電子コンパスの状態が表示されます。

電子コンパスをONにしたときの地図画面表示

1

“電子コンパス”の文字色で電子コンパス方位を正常に測位している／していないを表示する。

- “電子コンパス”の文字が緑色の場合
：現在地の方位の測位ができています。
- “電子コンパス”の文字が赤色の場合
：現在地の方位の測位ができていません。
電子コンパスの最適化を行ってください。

電子コンパス状態表示



お知らせ 方位が測位できていない場合は、電子コンパスの最適化を行うことで正確な方位を表示できます。

- 「**クイックメニューから最適化を実行するには**」B-15
- 「**メニュー画面から最適化を実行するには**」B-16

「ただ読んで使えます」

「電子コンパスについて」

見たい地域を探す

停車中、見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図を動かす(地図スクロール)

例 平面地図画面で現在地の右上側の地図を表示する場合

1

■ 地図画面を低速でスクロールする場合

① 画面をタッチする。

：画面に  ボタン(設定)が表示されます。



② ボタン(設定)近くの動かしたい方向をタッチし続ける。

：低速でスクロールします。



■ 地図画面を高速でスクロールする場合

① 画面をタッチする。

：画面に  ボタン(設定)が表示されます。



② ボタン(設定)から離れた位置の動かしたい方向をタッチし続ける。

：高速でスクロールします。



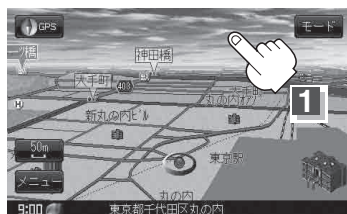
お知らせ

- 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。
- 走行時は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。
-  ボタン(設定)をタッチすると、設定メニューが表示されます。

 「設定メニューについて」B-25

例 3D地図表示画面で地図を動かす場合**1** 画面をタッチする。

:  /  ボタンが表示されます。

**2** 動かしたい方向の地図画面、
または / ボタンをタッチする。

動かしたい方向：タッチした方向にスクロールします。

 ボタン： ボタン(設定)を中心に右回転
(時計まわり)します。

 ボタン： ボタン(設定)を中心に左回転
(反時計まわり)します。

**お知らせ**

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
-  ボタン(設定)近くをタッチすると低速で動き、離れた位置をタッチすると高速で動きます。
- 3D地図表示画面で画面をタッチしたときの自転車マークは になります。
-  ボタン(設定)をタッチすると、設定メニューが表示されます。

 「設定メニューについて」 B-25

お知らせ

地図画面を平面地図画面、3D地図と切り替えるには「地図表示(方位)を切り替える」B-9を3D地図時の角度調整をするには「3D地図の角度を調整する」F-8をご覧ください。

こ
こ
に
は
読
ん
で
も
使
え
ま
す

〔見たい地域を探す〕

スクロールの微調整をする

微調整は、平面地図画面のみ行うことができます。

※ 3D 地図画面の場合は、平面地図画面にしてください。

「「地図表示(方位)を切り替える」B-9

※走行中 **微調整** ボタンは暗くなり選択できません。

1

画面をタッチし、**微調整** ボタンをタッチする。

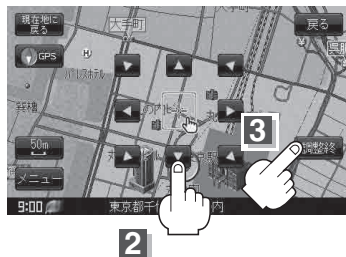
：画面に  ボタンが表示されます。



2

動かしたい方向の矢印をタッチする。

：動かしたい方向に一定の速度でスクロールされます。



お知らせ

 ボタン以外をタッチしてもスクロールはしません。

地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印をタッチしてください。

3

設定を終わるには・・・

調整終 ボタンをタッチする。

：スクロール画面に戻ります。

お知らせ

● 地図はタッチした方向に動かすことができます。

● 現在地に戻るときは、**現在地に戻る** ボタン／**戻る** ボタンをタッチします。

● スクロール／微調整時に画面より手を離し、 ボタン(設定)をタッチすると設定メニューを表示させることもできます。

「「設定メニューについて」B-25

NAVIメニュー画面について

走行中操作できない項目は暗くなり選択できません。

ナビゲーションでは、各項目を選択してさまざまな操作を行います。

メニュー画面／設定メニューを表示させる

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行います。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。

例 情報のメニュー画面を表示させる

1

メニュー ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

：メニュー画面が表示されます。



例 設定メニュー画面を表示させる

1

地図をスクロールさせ、**+** ボタン(設定)をタッチする。

※設定メニューに表示されるボタンにつきましては、
📄「**設定メニューについて**」B-25をご覧ください。



各メニュー項目について



トップメニュー

クイックメニュー

📄「**クイックメニューについて**」
B-24

お知らせ

地図表示画面より **メニュー** ボタンをタッチしてメニューを表示させた場合、停車していないと“停車して、サイドブレーキを引いてから操作してください”とメッセージが表示されます。また、多くの項目が選択できません。

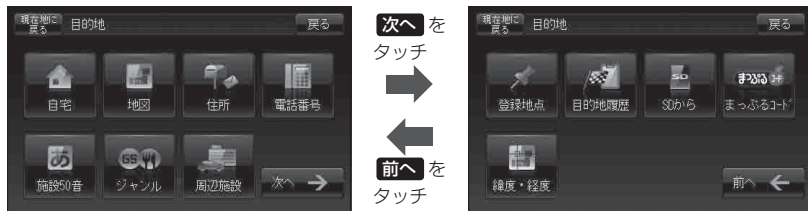
ここだけ読んでも使えます

「見たい地域を探す」／「NAVIメニュー画面について」

各メニュー一覧について

トップメニュー( B-21)からボタンを選択しタッチすると、選択したメニューの一覧が表示されます。

- **メニュー** → **目的地** ボタンをタッチ  C-1



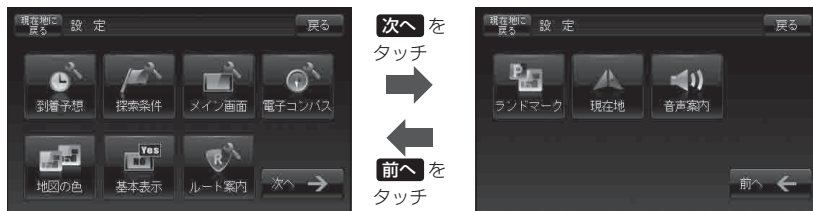
- **メニュー** → **ルート** ボタンをタッチ  D-1



- **メニュー** → **情報** ボタンをタッチ  E-1



- **メニュー** → **設定** ボタンをタッチ  F-1



内蔵電池使用時のメニュー画面について

内蔵電池を使用して本機の電源を入れた場合は、表示されるクイックメニューが変わります。

歩行モード“ON”時

※歩行モードボタンの表示灯点灯

- **メニュー** → **歩行モード** ボタンをタッチ
B-12



歩行モード“OFF”時

※歩行モードボタンの表示灯消灯

- **メニュー** → **歩行モード** ボタンをタッチ
B-12



“ルート案内中”で歩行モード“ON”時

※歩行モードボタンの表示灯点灯

- **メニュー** → **歩行モード** ボタンをタッチ
B-12



設定を終える

設定を終えるには下記操作を行います。

1

戻る / **現在地に戻る** ボタンをタッチする。

1 つ前の画面に戻る場合

- ① **戻る** ボタンをタッチする。

：タッチすることにより1つ前の画面に戻ります。

現在地画面を表示する場合

- ① **現在地に戻る** ボタンをタッチする。

：現在地画面を表示します。



ここだけ読んでも使えます

「NAVIメニュー画面について」

クイックメニューについて

クイックメニューの表示方法は  「メニュー画面／設定メニューを表示させる」 B-21 をご覧ください。

● 自宅へ戻る ボタン

：自宅までのルートを探索します。

 「(現在地から自宅までのルートを探索する場合)」 B-33

※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

 「自宅を登録する」 B-29

● 再探索 ボタン

：ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。

 「ルート探索条件の設定をする」 F-3

 「ルートから外れてしまったら…(再探索)」 D-16

※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。

● 案内ストップ ^{*1}／案内スタート ^{*1} ボタン

：タッチするたびに、ルート案内スタート⇄案内ストップと表示が切り替わります。

 「ルート案内をストップ／スタートする」 D-18

※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。

● 右画面 ^{*1} ボタン

：右画面に表示する情報画面を選択します。(選択時表示灯点灯)

 「2画面表示にする」 B-36

● ルート表示 ^{*2} ボタン

：タッチするたびに表示灯が点灯／消灯します。(内蔵電池使用時)

 「ルート探索機能の制限について(内蔵電池使用時)」 D-29

● 電子コンパス ^{*2} ボタン

：電子コンパスの **ON**／**OFF** とセンサーの最適化が表示されます。(歩行モード時のみ)

 「電子コンパスについて」 B-13

● エコドライブ ^{*1} ボタン

：エコドライブ情報画面を表示し履歴などを確認することができます。

 「エコドライブ情報を設定する」 E-4

● 案内音量 ^{*1} ボタン

：音声案内の音量を調整することができます。

 「音声案内の音量を調整するには」 F-29

● 歩行モード ^{*2} ボタン

：タッチするたびに、表示灯が点灯／消灯します。(内蔵電池使用時)

* 1 印…内蔵電池使用時は表示しません。

* 2 印…内蔵電池使用時に表示します。

設定メニューについて

地図スクロール時に設定メニューを表示させるには  「メニュー画面／設定メニューを表示させる」 B-21 をご覧ください。

● 目的地にする ボタン

：目的地を登録し、ルートを探索します。

 「現在地から目的地までのルートを探索する場合」 B-32

● 出発地にする * ボタン

：出発地を登録し、ルート探索します。

 「(出発地の変更)」 D-10

※ルート編集画面で出発地の変更を行う場合に表示されます。

● 自宅にする * ボタン

：自宅を登録します。

 「自宅を登録する」 B-29

※地点編集画面で自宅の登録を行う場合に表示されます。

● 地点登録 ボタン

：地点の登録を行います。

 「地点を登録する」 B-27

● 地点編集 ボタン

：登録地点マークにカーソル(-|-)を合わせたとき、登録地点の編集や削除をすることができます。

 「登録地点の編集／見る」 E-11

※登録地点が2つ以上ある場合、並び替えを行うこともできます。

● 周辺検索 ボタン

：スクロール先の周辺施設を検索することができます。

 「周辺にある施設から地点を探す」 C-15

● 施設の詳細 ボタン

：スクロール先に施設の詳細がある場合に住所や電話番号などの詳細情報が確認できます。

* 印…地図をスクロールしなくても表示される場合もあります。

メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行います。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。

例 GPS情報画面を見る場合

1

メニュー ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

GPS情報 ボタンをタッチする。

：GPS情報画面が表示されます。



GPS 情報画面(例)



3

現在地に戻るには、**現在地に戻る** をタッチする。

※ **戻る** を2回タッチすると、メニュー画面に戻ります。

地点を登録する

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大500ヶ所・自宅含む)

- 1** 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(+)を合わせ、**+** ボタン(設定)をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



- 2** **地点登録** ボタンをタッチする。

：“地点を登録しました。”とメッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。



- 3** 設定を終わるには・・・

現在地に戻る ボタンまたは **戻る** ボタンをタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。

お知らせ

- 地図画面をスクロールさせるには「**見たい地域を探す**」B-18をご覧ください。
- SDカードに保存している地点を本機に登録する場合は、「**SDカードから地点を登録する**」E-22をご覧ください。
- 本機に登録できる件数は合計500件までです。(自宅を含む)
- 地点登録してルート探索した結果と、ジャンル検索でルート探索した結果が異なる場合があります。

「ここだけ読んでも大丈夫」

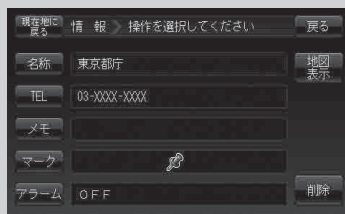
「メニューの基本操作」／「地点を登録する」

地点を登録する

登録地点について

登録地点の名称、TEL(電話番号)、メモ、アラーム、マークを変更または登録することができます。

☞「登録地点の編集／見る」E-11



登録地点の地図は、**メニュー** → **目的地** → **次へ** → **登録地点** ボタンをタッチして呼び出すことができます。登録地点の表示は登録順とマーク順の2種類の表示方法があります。

☞「登録地点で地点を探す」C-22

また、☞「登録地点の地図を呼び出す」E-16でも呼び出せます。

地点を登録しておくと、目的地の登録の際、呼び出して使えるため大変便利です。

☞「1ルート探索／複数ルート探索をする」D-4

目的地登録時



地図上の登録地点マークは、**メニュー** → **設定** → **基本表示** → “登録地点を表示” で **しない** に設定すると、地点を登録しても表示されません。

☞「基本表示の設定を変える」F-11

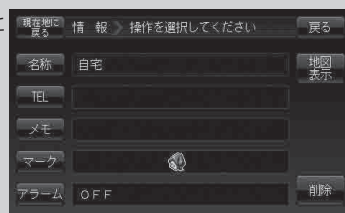
メニュー → **情報** → **地点編集** → **自宅** ボタンをタッチすると自宅の情報画面が表示されます。

また、自宅を登録しておくと、自宅までのルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探ること)ができます。

☞「(クイックメニューについて)」B-24

☞「(現在地から自宅までのルートを探する場合)」

B-33



自宅を登録する

自宅を登録しておくと、自宅までの参考ルートを探索することができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**情報** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

地点編集 ボタンをタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



3

自宅<登録されていません> ボタンをタッチする。

：自宅の登録方法選択画面が表示されます。

登録地点編集画面(例)

自宅を登録すると“<登録されていません>”
の表示は消えます。



ここをタッチして、自宅の登録方法選択画面
を表示することもできます。

「ただ読んで使えます」

「地点を登録する」／「自宅を登録する」

4 登録方法を選び、タッチする。

- **地図から** : この画面に入る前の地図を表示
- **住所**  C-4
- **電話番号**  C-7
- **施設50音**  C-9
- **ジャンル**  C-13
- **周辺施設**  C-15
- **現在地付近** : 現在地の地図を表示
- **登録地点**  C-22
- **目的地履歴**  C-24
- **SDから**  C-29
- **まっぐるコード**  C-26
- **緯度・経度**  C-31
- **出発地付近** : 出発地の地図を表示
- **目的地付近** : 目的地の地図を表示

例 住所から自宅を探し登録する

- ① **住所** ボタンをタッチする。
- ② リストから画面に従って“都道府県名”
“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・
戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

: 自宅周辺の地図とクイックメニューが表示されます。

(**地図から** / **現在地付近** / **出発地付近** / **目的地付近** で探索した場合は、地図のみ表示されます。)



 検索方法は「住所で地点を探す」の手順 **3**、**4** (C-4)を参考にしてください。

お知らせ

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
*印: 頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。
- リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 選択したい番地が収録されていない場合は、その番地に近い番地を選択すると、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

5 自宅を登録します。

■ 表示された位置で良い場合

自宅にする ボタンをタッチする。

■ 地図のみ表示された場合

+ ボタン(設定)をタッチして設定メニューを表示させ、**自宅にする** ボタンをタッチする。

■ 位置の修正やスケールの変更などをする場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチし、設定メニューを閉じる。

修正や変更が終わったら、**+** ボタン(設定)をタッチして再び設定メニューを表示させ、

自宅にする ボタンをタッチする。

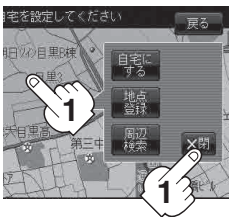


「自宅を登録する」

「自宅を登録する」

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

[**+**] 「スクロールの微調整をする」 B-20



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

：登録地点編集画面に戻ります。登録した位置を確認したい場合は、**自宅** リストをタッチし、**地図表示** ボタンをタッチすると地図が表示されます。(地図上には  マークが表示されます。)

お知らせ

- 自動的にマークは  になります。マークの変更につきましては、[**+**] 「登録地点のマークを変更する」 E-18 をご覧ください。
- **メニュー** → **設定** → **基本表示** → “登録地点を表示” で **しない** に設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークはあられません。
[**+**] 「基本表示の設定を変える」 F-11
- 登録した自宅は削除することができます。[**+**] 「登録地点を削除する」 E-20

自宅の位置を変更するには

登録した自宅の位置を変更することができます。

1 E-20 手順 1～4 に従って操作する。

：登録した自宅が削除され登録地点編集画面に戻ります。

2 B-29 手順 3～5 に従って操作する。

：位置が変更され、登録地点編集画面に戻ります。

クイックルート探索をする

現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

現在地から目的地までのルートを探索する場合

1 現在地が測位できていることを確かめる。

☞「現在地を表示するには」B-8

お知らせ 現在地(自車)マークの位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。

☞「現在地(自車)マークの位置を変更する」F-25

方位表示の背景が緑色ならOK!



現在地表示画面 (例)

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図画面を表示する。

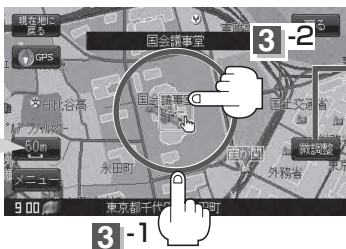
☞「見たい地域を探す」B-18 ☞「地図を拡大／縮小する」B-7

3 カーソル(→)を目的地に合わせ、 ボタン(設定)をタッチして設定メニューを表示させ、**目的地にする** ボタンをタッチする。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

☞「**スクロールの微調整をする**」B-20

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



：参考ルートの探索を始めます。探索完了後、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に設定する場合は **有料道路** ボタンを、一般道路上に設定する場合は **一般道路** ボタンをタッチしてください。

お知らせ **メニュー** → **設定** → **ルート案内** → “全ルートを表示” を **しない** に設定している場合は、ルート探索後、全ルート表示をしません。

☞「**全ルートを表示する／しないの設定をする**」F-13

現在地から自宅までのルートを探索する場合

方位表示の背景が緑色なら OK!

1 現在地が測位できていることを確かめる。

☞ 「現在地を表示するには」 B-8

お知らせ

現在地(自車)マークの位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。

☞ 「現在地(自車)マークの位置を変更する」 F-25



現在地表示画面(例)

2 現在地表示中に **メニュー** ボタンをタッチしてメニュー画面を表示させ、クイックメニューの **自宅へ戻る** ボタンをタッチする。



2-1



2-2

：参考ルートの探索を始めます。探索完了後、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制に従って走行してください。

お知らせ

- 新たにルート探索すると、前回探索した参考ルートは消えます。
- 参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。
上記手順 2 で自宅が登録されていない場合、自宅を登録するかどうかメッセージが表示され、**はい** ボタンを選択すると自宅登録方法画面が表示されるので、自宅を登録してください。
☞ 「自宅を登録する」 B-29
- **メニュー** ボタン(クイックメニュー)の詳しい内容は ☞ 「**クイックメニューについて**」 B-24 をご覧ください。
- **メニュー** → **設定** → **ルート案内** → “全ルートを表示” を **しない** に設定している場合は、ルート探索後、全ルート表示をしません。
☞ 「**全ルートを表示する／しないの設定をする**」 F-13

音声案内について

音声案内時の注意点

- 本システムの音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制に従って走行してください。
- 音声案内は、ルート上では方向が変わっていても、音声案内を行わない場合があります。
- 音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。
- 音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。
- 音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行われますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地に近づくと“まもなく経由地付近です。”と音声案内が行われ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行われるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 目的地近辺では“まもなく目的地付近です。”と音声案内が行われ、さらに目的地へ近づくと“目的地に到着しました。ルートガイドを終了します。”と音声案内が行われ、音声案内(ルート案内)が終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。
- シミュレーション走行時、細街路の音声案内をしますが、実際の走行では細街路の音声案内はしません。

お願い 音声案内の内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などに従ってください。

お知らせ

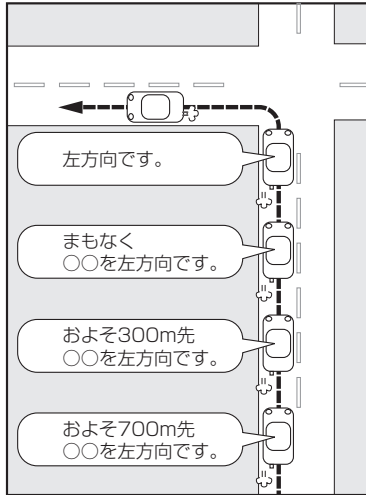
- 音声案内は、実際の道路と地図データの道路データの違いにより、異なった案内になることがあります。
- 音声案内の音量を調整する場合は「」[音声案内の音量を調整するには] F-29をご覧ください。
- 付属のACアダプター/内蔵電池使用時は音声案内は行いません。

目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づくとき自動的に音声で案内が流れます。

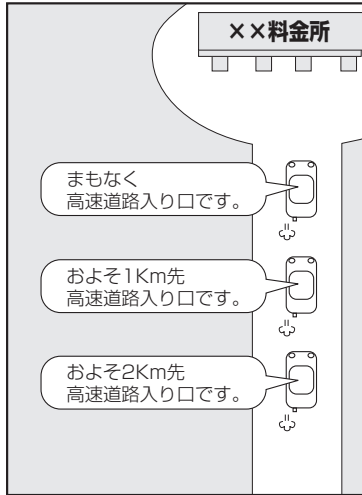
「ただ読んでも使えます」

「音声案内について」

一般道の交差点*1

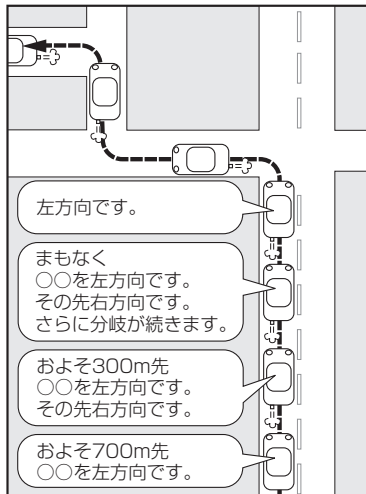


高速道路入口

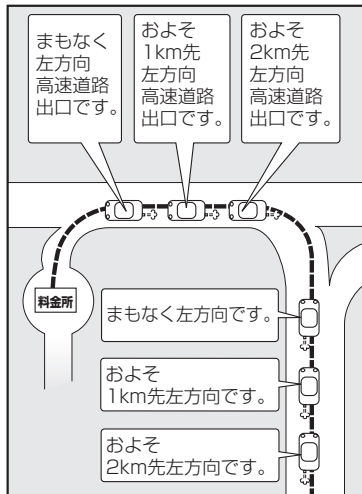


*1 交差点名がある場合は、交差点名を音声案内します。

一般道の連続した交差点*2



高速道路出口



*2 交差点が連続している場合に案内します。

2画面表示にする

現在地表示時、画面を2つに分けてルート情報やエコドライブ情報などの情報画面を表示させることができます。

1

メニュー ボタンをタッチし、**右画面** ボタンをタッチする。

：選択画面が表示されます。



2

表示したい情報 (**エコドライブ** / **ルート情報** / **ハイウェイモード** ボタン)を選んでタッチする。

：現在地の地図画面に戻り、右画面に情報画面を表示します。



■ **エコドライブ** を選択した場合

：画面の右側にアニメーションまたは、**eco DRIVE** ボタンが表示されます。

エコドライブ(アニメーション画面)(例)



お知らせ

- カーマークがゴリラの場合、エコドライブ情報画面が変わります。
[E-4]「エコドライブ情報を設定する」E-4
- ルート案内中は交差点拡大などを表示する設定にしている場合、交差点拡大などを優先して表示します。
- エコドライブ評価を開始していない場合はメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると、エコドライブ評価が開始されます。
- エコドライブ表示につきましては、[E-4]「エコドライブ情報を設定する」E-4をご覧ください。

■ ルート情報 を選択した場合

：ルート探索をしてルート案内に従って走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離などを表示します。

お知らせ

ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。

 「ルート情報を表示する／しないの設定をする」
F-14

■ ハイウェイモード を選択した場合

：ルート探索をしてルート案内に従って有料道路を走行時のみ、ルート情報を表示します。

お知らせ

ハイウェイモードは、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。

 「ルート情報を表示する／しないの設定をする」
F-14

■ 全画面表示に戻す場合

B-36手順 **2** のとき **OFF** ボタンをタッチする。

ルート情報画面(例)



ハイウェイモード(例)



こ
こ
だ
け
読
ん
で
も
使
え
ま
す

〔2画面表示にする〕

文字の入力方法について

ひらがな／カタカナ／漢字／英数を入力するには

■ ひらがなとカタカナを入力する場合

例 メモに「わわ」と入力する場合

1 **わ** ボタンを選び、タッチする。(画面上部に、「わ」があらわれる。)

5 **ワ** ボタンを選び、タッチする。(画面上部に、「ワ」があらわれる。)

入力した文字を訂正する場合

- ① **訂正** ボタンをタッチする。
全ての文字を訂正する場合は、**訂正** ボタンを長めにタッチする。
- ② 正しい文字を入力する。



2 **無変換** ボタンをタッチする。

小文字に変換したい場合

大/小 ボタンをタッチする。
：パレットが選択可能な文字のみ小文字に変わります。
※タッチするたびに
大文字 ↔ 小文字と切り替わります。

3 **文字種** ボタンをタッチする。
：文字選択画面が表示されます。

4 **全カナ** ボタンをタッチする。
：50音パレットがカタカナに変わります。

(**かな** …全角ひらがな
全カナ …全角カタカナ
半カナ …半角カタカナ)

文字選択画面



■ 漢字を入力する場合

例 「空」を入力する場合

左 / **右** ボタンで変換する文字の範囲を変更できます。

1 かな文字で入力したい漢字の読みをタッチする。

2 **変換** ボタンをタッチする。

(例) **そら** → **空**



上 / **下** ボタンタッチでつづきを表示します。

3 入力したい漢字を選び、タッチする。

※手順1～3を繰り返して1文字ずつ入力します。

お知らせ

上記の説明は、登録地点編集(E-12)を行う場合の編集画面です。目的地を施設50音検索(C-9)する場合は表示されるボタンが異なります。また、ひらがなの小文字変換は、入力方法が異なり、1文字入力後に **大/小** ボタンをタッチして小文字に変換します。

■ 英数を入力する場合

例 「OK」と入力する場合



- 1 このボタンをタッチして、パレットを英数に変える。
(**全英字** / **全数記** ボタン…全角
 半英字 / **半数記** ボタン…半角)
- 2 **O** を選び、タッチする。
(画面上部に「O」があらわれる)
- 3 **K** を選び、タッチする。
(画面上部に「K」があらわれる)

「**だけ読んでも使えます**」

「**文字の入力方法について**」

